

支援テーマ

海外ビジネス・知財戦略の構築と
特許情報を活用した商品付加価値化の体制作り

企業概要

所在地	宮崎県宮崎市川原町6番21号
代表	代表取締役 廣澤 直也
ウェブサイト	https://sunao-seiyaku.com/
従業員数	22名
資本金	100万円
設立	2011年
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> オリジナルのサプリメントや化粧品を受託製造 宮崎・九州産の素材を使った美容・健康に嬉しい加工食品のインターネット通販



bebeco まるごと離乳食シリーズ

優先課題

課題1 海外展開についてのビジネス全般の知識・知見を得ること

国内マーケットの縮小を考えると、中長期目線で輸出から始め、海外展開への準備をしていく必要がある

課題2 組織的にさらにアイデア出しの仕組みを作ること

アイデア出しのための仕組みのベースはあり、現状の社会の流れに沿った新たな視点で仕組み作りを模索しようとしている

伴走支援内容

第1回 全体方針の確認

- 支援の全体方針の意識合わせ：課題の深堀と共有、支援方針の合意

第2回 中国でビジネス展開する際の注意点

- 海外展開（中国を想定）を想定している商品について、日本国内での状況や実績、ターゲット、パッケージのことなどを説明頂いた上で、中国でのターゲットや売り方についての考え方などを専門家からアドバイス

第3回 特許情報を活かしたアイデア出し

- 既存の商品企画の仕組みや事例を確認しつつ、今後の機能性食品等も踏まえ、特許情報をアイデア出しに活用する方向で、既存の仕組みにどのように入れ込むかなどを検討

第4回 まとめ

- 知財を組織にうまく取り入れた成功事例の紹介
- 越境EC・中国輸出の成功例や失敗例の紹介（食品・サプリ・化粧品）
- 中国における知財関係の事例紹介



対面支援の様子



オンライン支援の様子

伴走支援の成果

- 海外（特に中国）でのビジネス展開、商標・特許の重要性、知財の紛争リスクの理解
 - 特許情報を活用したアイデア出しの理解と既存の仕組みとの融合の検討
- ⇒INPIT重点支援案件に採択

支援先企業の声



株式会社SUNAO製薬
代表取締役
廣澤 直也 氏

■ 今回の支援を通して得た気づき・学び・社内の変化

- 海外展開に関して多くの学びと気づきがありました。現地の商習慣や費用感、価格設定、法的リスク等、海外展開する上で多くの知っておくべき情報を得ることができました。
- 商標以外の知財に縁遠かったため、特許取得（特許技術開発）のためのヒントが得られるのではないかと思います。知財情報を創造に活かすことに興味を持ちました。結果、現在ある知財情報を活用して新たなアイデアを生み出す方法を知ることができました。また、商品企画メンバーの知財に対する意識が高まりました。

■ 今後の展望・方向性（知財経営を中心に）

- ビジネスモデルを描けてきているので、ぜひ海外展開にチャレンジしたいと考えています。一方で、低リスクで展開できる国内市場もまだまだ魅力的でやれることがたくさんあることを再確認できたので、積極的に国内シェアも伸ばしていこうと思います。
- INPIT重点支援にも採択頂きましたので、全社員で知財活用やデザイン経営を学び、社内の共通言語を醸成していくことで組織力を高めていきたいと考えています。

支援チーム



支援チームリーダー
知的財産総合事務所
NEXPAT 所長・弁理士
羽立 幸司 氏

支援チームリーダーより

海外も含めたビジネスモデル等の事業戦略だけでなく、企画力という強みをさらに活かす具体的な組織作りへ向かって、タイミングがよい支援になったと思います。今後、デザイン経営についての1つのモデルケースとなるような成果を期待しています。



支援チーム専門家
匠新（ジャンシン）
CEO
田中 年一 氏

中国展開に関する
助言を担当



支援チーム専門家
IP FORWARD
模倣対策部／ビ
ジネスサポート部部長
陸 洋森 氏

中国知財に関する
助言を担当



支援チーム専門家
株式会社lojus
海外プロデューサー
唐 晨杰 氏

中国輸出に関する
助言を担当

オブザーバー

INPIT宮崎県知財総合支援窓口、経済産業省 九州経済産業局